

迂回ルートについて

上信越道 小諸IC～佐久IC間(10.8km)の通行止め時の迂回路は下表のとおりとなります。

利用道路	迂回距離	所要時間(通常時)	出入IC
国道18号、国道141号	約11km	約20分	佐久IC 小諸IC

上信越道 小諸IC～佐久IC間(10.8km)の所要時間は約10分(通常時)ですが、国道18号及び141号を使用した場合は約10分程度、所要時間が増えます。

また、通行止め開始時(23時～24時頃)と翌朝の通行止め解除時(4時～5時頃)には、一時的に迂回路の混雑も予想されますので、時間にゆとりをもってお出かけください。

当日迂回路となる道路及び交差点には誘導案内看板を設置しますので、その案内に従って迂回をお願いします。



図-1 迂回路案内図

通行止めに伴う乗り継ぎ料金調整について

高速道路の通行料金は、一定の距離以上を連続してご利用いただいた場合には料金の割引を行う「長距離逓減制」を適用しております。通行止めにより高速道路を一旦流出し、一般道を迂回して再度同一方向に乗り継がれるお客さまにつきましては、長距離逓減制が途絶えてしまい、最初の走行と乗継後の走行の通行料金合計額が、直通的通行料金よりも割高になる場合がございますので、通行料金の調整をいたします。ご利用にあたっては一旦流出するインターチェンジでお渡しする「高速道路通行止め乗継証明書」を乗り継ぎ後の最終の出口料金所で、乗り直した料金所にて発行した「入口通行券」と一緒に係員にお渡しください。最終料金所では、直通的走行した場合の通行料金から長距離逓減制を勘案して未走行区間の料金を減じた料金をいただきます。

また、ETCをご利用のお客さまは、全行程で同一のETCカードをご利用のうえ、ETCレーンを通行してください。この場合でも上記の同一の調整を行った料金及び本来のご走行で適用されるべきETC時間帯割引が適用された調整後の料金で請求させていただきます。（ご利用時は、調整前の料金表示となりますが、ご請求時には調整後の料金で請求させていただきます。）

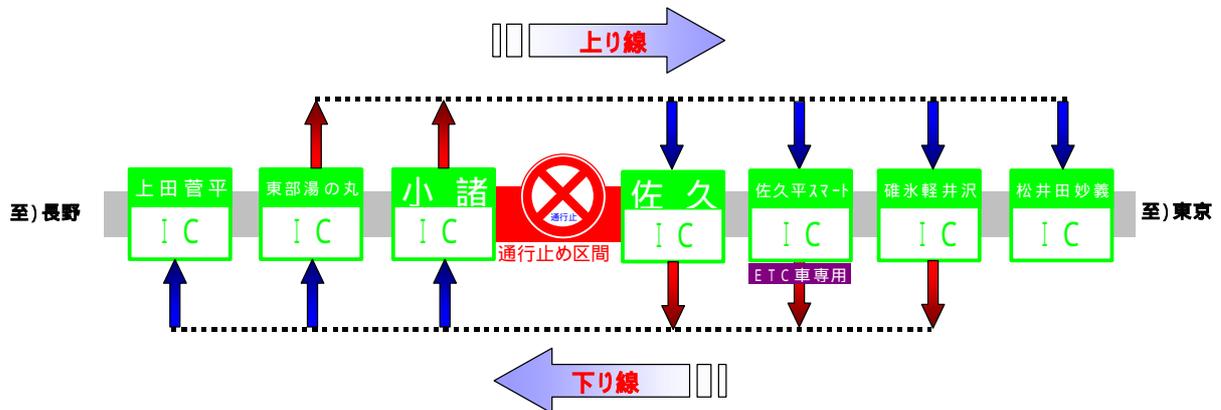
乗り継ぎ調整対象料金所

(上り線:東京方面)小諸 IC・東部湯の丸 IC で流出

佐久 IC・佐久平スマート(ETC 限定)・碓氷軽井沢 IC・松井田妙義 IC から再流入

(下り線:長野方面)佐久 IC・佐久平スマート(ETC 限定)・碓氷軽井沢 IC で流出

小諸 IC・東部湯の丸 IC・上田菅平 IC から再流入



乗継調整に関する注意事項

- ・流出後、24時間以内に上記乗り継ぎ調整対象料金所から再流入してください。
- ・通行止め解除後は、一度流出されたICから24時間以内に再流入された場合も乗継調整を行います。
- ・佐久平スマートICは、ETCご利用のお客様のみご利用できます。

工事概要

中部横断自動車道は、静岡を基点に本州を北上し上信越道に至る総延長約132kmの高速自動車国道で、国土交通省、NEXCO 東日本、NEXCO 中日本の3社で整備を進めております。

今回、橋梁の架設を行うのは、建設中の中部横断道が上信越道の小諸IC～佐久IC間で接続する佐久小諸JCT(小諸市大字御影新田)の工事現場です。上信越道をご利用されるお客さまへの影響を極力少なくするため、交通量の少ない平日の夜間に通行止めを実施し、上信越道の上空を横断する連絡路橋(佐久小諸JCT Bランプ橋)を1晩で架設します。



佐久小諸JCT Bランプ橋(完成予想図)

(工事の内容)

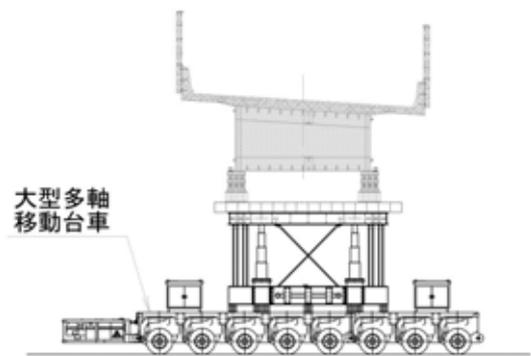
通常の橋梁架設工事は、大型クレーンにより橋桁を吊上げて架設する工法を用いますが、今回の工事では右図のような大型多軸移動台車上に橋桁を乗せて架設地点まで運搬し、そのまま架設する工法を採用します。

[橋桁の規模]

桁長 約50m

桁幅 約10m

重さ 約170t



大型多軸移動台車(橋桁搭載時)



大型多軸移動台車



他工事における架設事例(イメージ)